



# 学校だより

## 学校教育ビジョン

未来を、たくましく生き抜ける生徒の育成

キーワード「自立・貢献・創造」  
スローガン

～生徒も先生も、自ら輝く学校～

令和7年3月24日(月)発行者 塩沢建樹

### 祝卒業式

3月11日(火)に第68回卒業式を挙行了しました。今年度も卒業生と在校生と保護者が同じ会場でできたことをたいへん嬉しく思います。また、来賓として、下野市副市長の江連隆信様、下野市教育委員会教育委員の石嶋和夫様、下野市議会議員の皆様、PTA会長の倉井隆史様、学校運営協議会委員の皆様にご来賓としてご臨席いただきました。ありがとうございました。

卒業証書授与では、在校生が各クラスの合唱曲をピアノで演奏しました。担任に呼名され、一人ひとりがしっかりと返事をして、卒業証書を受け取りました。受け取る表情から3年間頑張ってきた熱い思いが伝わりました。学校長式辞の後、ご来賓の下野市副市長の江連隆信様からの祝辞をいただきました。その後、市からの卒業記念品を代表者に授与し、代表者から卒業記念の目録を受け取りました。式は、とても厳かで生徒達の態度や返事から決意や感謝の気持ちが感じられました。

「送辞」は、在校生代表が卒業生への感謝や励ましの言葉を伝えました。卒業生は、下級生を真剣な眼差しで見ながら想いを受け止めていました。「答辞」は、卒業生代表が3年間の想いを伝えました。学校行事や部活動、そして毎日の学校生活について、熱い想いが込められていました。また、お世話になった先生方や家族への感謝の気持ちや後輩たちへメッセージが伝えられました。卒業生の学年合唱「あなたへ」は、気持ちのこもった素晴らしいハーモニーで、会場にいる人全員の心に響き、卒業式がさらに感動的なものになりました。最後の送門では、教職員と在校生全員で卒業生を温かい拍手で送り出しました。これからも教職員と生徒、全員で卒業生を見守り続けます。新しい世界を力強く羽ばたいてください。ご活躍を祈念しています。



<卒業生入場>



<卒業証書授与>



<学校長式辞>



<来賓祝辞>



<送辞>



<答辞>



<3学年合唱>



<送門>

#### 「学校長式辞」の抜粋

…皆さんは、日々の学校生活で本校のキーワードでもある「自立・貢献・創造」を実践してきました。当たり前を決して疎かにすることなく、何事にも一所懸命に取り組む姿に感心させられることが数多くありました。…学校行事や委員会活動において、周りの人達とよく協力し、下級生の良きお手本となりながら意欲的に練習や活動、準備に取り組む姿が見られました。全校生徒の絆を大切にする石橋中学校の伝統を確実に引き継ぎ、下級生に伝えてくれました。…皆さんも常に自分なりの夢や目標をもち、そこに向かって努力を重ねていき、一層飛躍する事を願っています。石橋中学校の職員全員で、皆さんを応援し、見守り続けたいと思います。…

#### 「在校生送辞」の抜粋

…先輩方を一言で表現させていただくとすれば、「温かい心」、この言葉だと思います。この「温かい心」に導かれて、私たちはここまで学校生活を送ることができました。いつも周りを見て、私たちが気づかってくれる、そんな「温かい心」。こうした先輩方の存在がどれほど大きいものであったか、今、改めて感じています。…当たり前のことを当たり前にする、そんなことを教えてくれた先輩方でした。笑顔で温かく意見を受け入れてくれる、優しい先輩方は憧れの存在です。先

輩方の後輩で本当に良かったです。共に過ごす時間はずっと続くと思っていましたが、新しい扉を開けて、先輩方は進んで行かれます。卒業された後を思うと、心細くてなりません。しかし、これまでの先輩方が築きあげてきた伝統を私達がしっかり受け継ぎ、この石橋中学校を、さらに輝かしい学校へと創り上げていきます。これまで本当にありがとうございました。先輩方のご健康とご活躍をお祈りして、在校生代表の送辞とさせていただきます。

### 「卒業生答辞」の抜粋

…振り返ると、あっという間の3年間でした。私たちはこの中学校生活で数々のことを学び成長することができました。しかし、時には迷い、悩み、立ち止まりそうな時もありました。そのような中、先生方は、暗闇を照らす灯台のように進むべき道を示してくださいました。どんな時も変わらぬ愛情で私たちを導いてくださり本当にありがとうございます。…今日までたくさんの愛情を注いでくれた、家族の皆さん。成長するにつれて、素直になれず、反抗してしまっただけでも変わらず信じ、見守り続けてくれたことに感謝しています。私たちはこれからも皆さんからの愛情を受け取り、いつか恩返しができるよう精一杯努力します。…そして今、私たちの前には新たな道が広がっています。未来という名の大空には、無限の可能性という希望が輝いています。もし、暗闇に包まれても、私たちがここで学んだ光を胸に、どんな時も道を照らし、歩み続けていくことを誓います。…

## 下野教育美術展

2月27日(木)にFKDショッピングモール宇都宮インターパーク店において、下野教育美術展の表彰式が行われました。石橋中学校は、金賞3名、銀賞12名、銅賞13名の優秀な結果から団体賞として、栃木県中学校美術部会長賞を受賞しました。日頃の美術科の指導と生徒達の熱心な取組の成果だと思います。今後も生徒たちの作品を楽しみにしてください。



<表彰の盾>

## 車椅子贈呈式

3月5日(水)に福祉委員会の代表2名がベルマークで購入した車椅子と支援学級で制作した雑巾をデイサービスきららに寄付しました。館長さんと担当者にインタビューも行い、介護についての理解を深めました。



<職員の方との写真>

## 小学校の卒業式

3月18日(火)に下野市内の小学校で卒業式が挙行されました。卒業生の皆さん、保護者の皆様おめでとうございます。新2、3年生は、4月に新しく仲間になる新入生を温かく迎えましょう。

## 進路学習

3月18日(火)に2年生が生徒と保護者対象に進路学習会を開催しました。進路選択に向けての自覚と意識の高揚のために、作新学院高等学校、宇都宮短期大学附属高等学校、文星芸術大学附属高等学校、宇都宮文星女子高等学校、國學院栃木高等学校の先生方に来校していただき、進路に向けての心構え等を話していただきました。話を参考に自分の未来のために努力を継続してもらえればと思います。ご家庭でも、お子さんの考えを聞くと共にご助言いただければと思います。



<高校の先生の話>

## 修了式

3月24日(月)に修了式を行いました。1年生176名、2年生202名の各学年代表者に修了証を授与しました。生徒代表作文発表は、1年生と2年生の代表者が1年間の振り返った反省や進級に向けての決意を発表しました。学校長式辞では、「凡事徹底、当たり前を当たり前で一日一日を大切にしてください」、「切磋琢磨、励まし合い、目標に向けて学び続けてください」の2点についてお願いしました。閉式後に表彰式を行い、生徒指導主事から春休みの生徒心得について、話をしました。春休み中、自分自身の事を見つめ直し、心を整理し、しっかりとエネルギーを蓄えて新学年・新学期に備えてもらえればと思います。ご家庭でも進級に向けた準備やご支援をよろしくお願ひいたします。また、下野市からの進級記念品を各クラスで渡しましたので、学習にご活用ください。

### ※休業中の緊急時の連絡等について

「お子さんが事件や事故に遭った場合」等、学校職員の勤務時間外(休日を含む)に緊急に連絡をすることがあり、学校(Tel.52-1130)に電話したが、つながらなかった場合には、下野市教育委員会学校教育課(Tel.32-8918)に電話をしてください。その際は、学校教育課職員若しくは警備会社を経由して、本校校長・教頭へ連絡がいきます。また、春休み中、部活動に参加する生徒はLEBERによる健康観察等をお願いいたします。